

<ご参考: 作品スクリプト>

●「手紙」

男：拝啓 パナソニックご担当者様

突然のお便り誠に失礼いたします。

私は齢 81 歳になる老人です。

先日、我が家の風呂を改装し、御社の給湯器「エコキュート」を設置して以来、非常に気になることがあります。

我が家の風呂が沸くたびに、「お風呂が沸きました」といつも優しく教えてくれるあの女性は、どんな方なのか。

ぜひ、教えていただきたいと思うのです。

私の予想では

「北陸出身の 20 歳代後半。厳格な両親のもとに育った三姉妹の長女。趣味は読書。」

と予想しているのですが、いかがでしょうか？

彼女のわかつ風呂はいつもお湯加減が驚くほど一定で

電気代の節約には神経質すぎるくらい細かい。

きっと彼女は、長く暗い冬の雪国をこつこつと辛抱強く生きてきたにちがいない。

と確信しております。

できれば、もう少し色っぽい声のバージョンも作っていただきたい。

命令調の日などもあれば、

老人の平凡な毎日にしゃきりとハリが出るというものです。

さらに「お風呂で待っています」というバージョンも、お願い致します。

NA：エコナビ機能搭載のパナソニック「エコキュート」は、センサーが人の出入りを感知。

(アナウンス：お風呂が沸きました。)

お風呂を使うだけ素早く暖め、エネルギーの無駄を省く気配り給湯器です。